

グリーン・サポート・スタッフの活動開始！

6月10日、津軽森林管理署において令和7年度グリーン・サポート・スタッフへの辞令交付や安全指導が行われ、今年度の活動がスタートします。

森林保護員（愛称「グリーン・サポート・スタッフ」以下「GSS」）は、世界自然遺産や百名山を含む地域の登山者等の増加による植生荒廃等が懸念される地域を対象に、登山ルート等の保全・整備（応急措置等の簡易なもの）、植生荒廃等の把握及び登山者等への聞き取りによる情報把握等を目的として、保全活動を行っています。



次長による安全指導



【活動の様子（R6のぼり旗設置）】



【活動の様子（R6奥赤石川林道崩落地の状況確認）】

当署のGSS2名は、鯨ヶ沢町・深浦町・西目屋村の白神山地世界遺産地域とその周辺地域において、例年6月～10月の間、保全活動を行っています。GSSには登山や軽作業ができる体力に加え、白神山地の地形に詳しく植生等に精通していることが求められますが、マナーの普及啓発も重要な仕事となっております。

白神山地世界遺産地域に入山される方々は右のマナーを守っていただくようお願いします。

津軽森林管理署 森林技術指導官 吉川 浩人

